

## 事後評価結果（平成25年度）

担 当 課：東北地方整備局 道路計画第一課  
担当課長名：小山 健一

<b>事業名</b> 一般国道4号 <small>はなまきひがし</small> 花巻東バイパス	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 東北地方整備局
<b>起終点</b> 自： <small>はなまき やま かみ</small> 岩手県花巻市山の神 至： <small>はなまき にしみやのめ</small> 岩手県花巻市西宮野目		<b>延長</b> 8.3 km

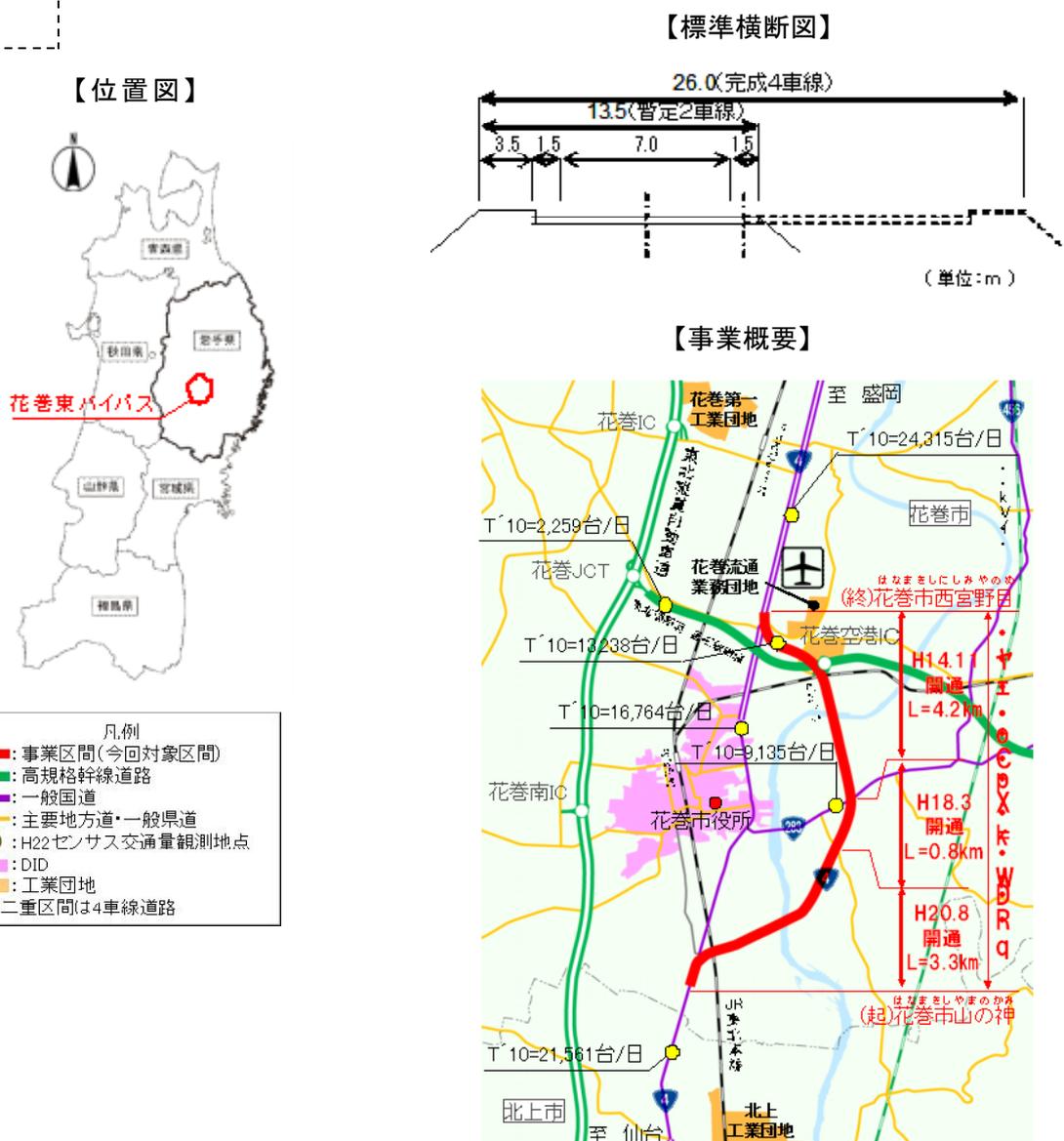
### 事業概要

一般国道4号は、東京都中央区から青森県青森市に至る延長約888.2kmの主要な幹線道路である。  
花巻東バイパスは、花巻市山の神から同市西宮野目に至る延長8.3kmの4車線道路であり、平成20年に全線暫定2車線開通している。

### 事業の目的・必要性

花巻東バイパスは、一般国道4号花巻市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境改善及び物流拠点等へのアクセス性向上による産業振興及び救急医療施設へのアクセス向上を目的とした事業である。

### 事業概要図



事業期間	事業化	昭和62年度	用地着手	平成元年度	供用年	(当初) - / -	変動	一倍
	都市計画決定	昭和62年度	工事着手	平成4年度	(暫定/完成)	(実績) H20 / -		
事業費	再評価時 (暫定/完成)	(名目値) - / 487億円		実績 (暫定/完成)	(名目値) 444 / -億円		変動	一倍
		(実質値) - / 746億円			(実質値) 446 / -億円			
交通量 (当該路線)	計画時 (暫定/完成)	(H15再評価時)		実績 (暫定/完成)	(H25再評価時)		変動	-%
		- / 19,100台/日			12,500台/日 / -			
旅行速度向上 (供用前現道→当該路線)	15.1km/h → 43.5km/h			交通事故減少		43件/年 → 18件/年		
	(供用前年次) H11年度 (供用後年次) H25年度			(供用前現道→供用後現道)		(H11) (H22)		
費用対効果 分析結果 (再評価)	B / C	総費用 539億円		総便益 846億円		基準年		
	1.6	事業費: 503億円 維持管理費: 36億円		走行時間短縮便益: 812億円 走行経費減少便益: 29億円 交通事故減少便益: 5億円		平成15年		
費用対効果 分析結果 (事後)	B / C	総費用 648億円		総便益 882億円		基準年		
	1.4	事業費: 602億円 維持管理費: 47億円		走行時間短縮便益: 828億円 走行経費減少便益: 46億円 交通事故減少便益: 7.8億円		平成25年		
事業遅延によるコスト増		費用増加額		便益減少額				
		-		-				
事業遅延の理由								
-								
客観的評価指標に対応する事後評価項目								
①円滑なモビリティの確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道の渋滞損失時間 (整備前) 112万人・時間/年 → (整備後) 50万人・時間/年</li> <li>・現道の旅行速度改善 (整備前) 15.1km/h → (整備後) 27.5km/h</li> </ul> ②個性ある地域の形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻流通業務団地へ直結する道路として整備し、ほぼ完売 (分譲率99%)</li> </ul> ③安全な生活環境の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道の死傷事故件数 (整備前) 43件/年 → (整備後) 18件/年</li> </ul> ④生活環境の改善・保全 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道の夜間交通騒音改善 (整備前) 73dB → (整備後) 62dB</li> </ul>								
その他評価すべきと判断した項目								
・特になし								
事業による環境変化	環境影響評価に対応する項目							
	・特になし							
事業による環境変化	その他評価すべきと判断した項目							
	・特になし							
事業を巡る社会経済情勢等の変化								
○道路の整備状況								
H14年11月7日 東北横断自動車道釜石秋田線 (東和IC~花巻JCT) 開通								
H14年11月7日 国道283号 (4車拡幅) 開通								
H14年11月7日 空港アクセス道路 開通								
H24年11月25日 東北横断自動車道釜石秋田線 (宮守IC~東和IC) 開通								
○その他の状況								
H18年1月1日 市町村合併 (旧花巻市、旧石鳥谷町、旧東和町、旧大迫町)								
H20年6月14日 岩手・宮城内陸地震発生								
H23年3月11日 東日本大震災発生								
H23年度 復興支援道路として東北横断自動車道釜石秋田線 (釜石~花巻間) が全線事業化								

今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性

- ・事業当初の目的に対する効果が発現しており、更なる事後評価及び改善措置の必要はないと考える。

計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

- ・特になし

その他特記事項

- ・特になし

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。